



順天堂大学練馬病院ニュース

平成21年新年号

あけまして
おめでとうございます。



院長 宮野 武



皆さまの心と身体のおアシスで
ありたいと願っています。

本年もよろしく願いいたします。

膵がん

総合外科 教授・副院長 児島邦明

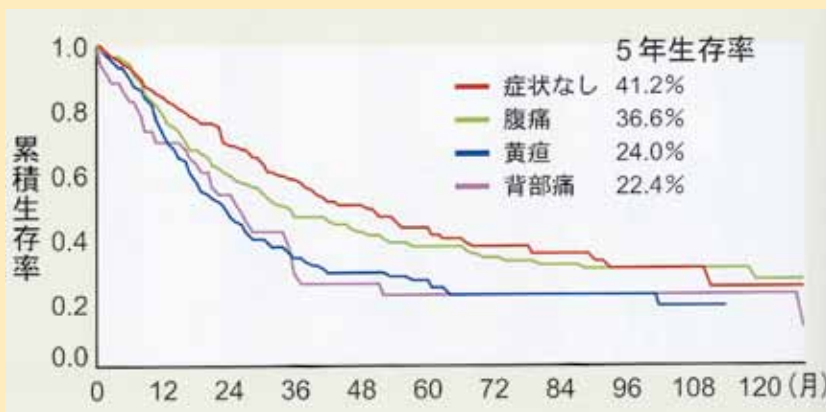
膵がんは、がんによる死亡の原因の中で、男性では肺がん・胃がん・肝臓がん・大腸がんについて第5位、女性では、胃がん・肺がん・大腸がん・肝臓がん・乳がんについて第6位となっています。膵がんは、21世紀のがんとも言われ、他のがんと比べても治療成績は悪く、治療の困難な病気の一つです。

膵がんは大きくなるまで症状が現れないのが、発見されにくい理由です。腹痛や背部痛、急激な体重減少、黄疸などがよくみられる症状です。また、糖尿病や糖尿病が悪化して発見されることもあります。無症状のうちに健診で見つかったり、軽い腹痛がなかなか治らないときに早目に検査を行って発見され、小さな膵がんであれば治る確率も高くなります。

膵がんは大きくなればなるほど手術が難しくなります。膵がん全体の中で手術できる割合は、40%くらいです。抗がん剤治療(化学療法)は点滴注射でおこなったり、飲み薬で投与されます。抗がん剤と一緒に放射線治療を併用することもあります。



総合外科
教授・副院長
児島邦明



【2cm以下の膵がんの初発症状と術後生存率】

(インフォームドコンセントのための図説シリーズ-膵がん 改訂版、医薬ジャーナル社より引用)

腹膜透析 (CAPD) 療法は 自宅でできる透析療法です!

腎・高血圧内科 先任准教授 前田国見

慢性腎臓病治療を行っているにもかかわらず、腎不全が進行してしまうと残念ながら透析療法が必要になってしまう状態(尿毒症)に至ります。

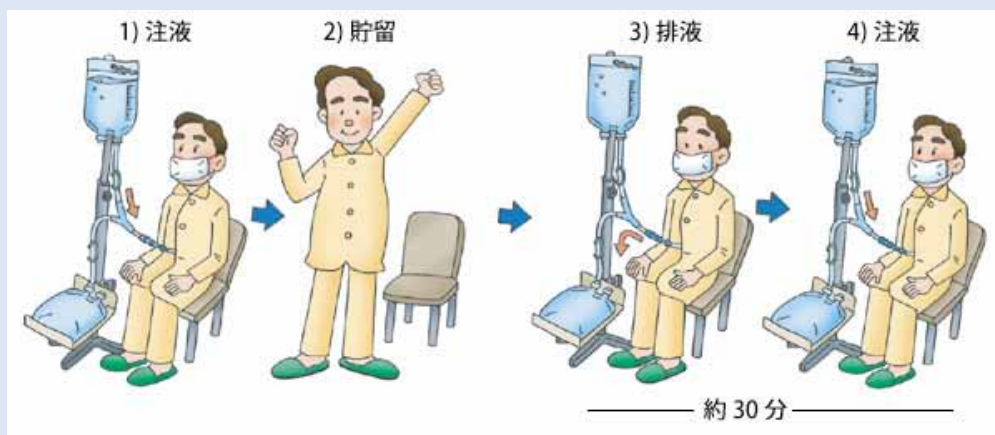
現在、日本では27万人以上の慢性維持透析患者さんがいらっしゃいます。透析治療には、血液透析と腹膜透析 (CAPD) があります。血液透析は、透析クリニックに1週間に3日間通院し1回4時間の治療時間が必要になります。

一方腹膜透析は、手術でお腹に植え込んだカテーテルを介して腹膜透析液を約2L注入し(注液)腹膜を介して余分な水分や老廃物を取り除く方法です。注液した透析液は数時間後に空のバッグに出し(排液)捨てたのちに新しい透析液を注液します。この一連の操作をバッグ交換といい約30分程度かかります。バッグ交換は1日4回自宅で行います。病院には透析開始まえの通院頻度と同様に一ヶ月に1~2回になります。

腎・高血圧内科では積極的に腹膜透析導入を行っています。説明用のDVDも準備しています。どうぞお気軽に担当医師にご相談ください。



腎・高血圧内科
先任准教授
前田国見



放射線治療について

放射線科 助教 伊藤佳菜

放射線治療は、手術や化学療法と並んで、腫瘍に対する重要な治療法の1つです。

本邦では放射線治療に関する知識が不足していたりしたことから、その普及が遅れていましたが、最近その効果や副作用について周知されるようになりました。そのため本邦でも放射線治療を受ける患者さんは急増してきています。



放射線科
助教 伊藤佳菜

どんな病気にも効くのですか？

放射線治療は、主に“がん”などの腫瘍の治療に使われます。どんな腫瘍にも有効なわけではなく、腫瘍の性質や広がりによって放射線治療が有効かどうかが決まります。詳しくは主治医に御相談ください。

副作用はないですか？

放射線治療にも副作用はあります。治療する部位や放射線の量によっても副作用は違います。放射線治療を始める前に、予想される効果や副作用について十分ご説明いたします。

皆さまにより安全で安心な放射線治療を受けていただくために、順天堂大学練馬病院では最新の治療機器を用いて、放射線治療を行っています。



リニアック(とコーンビームCT)
CTで位置照合ができ、高精度な
放射線治療を施行できます

診療の一翼を担う「臨床検査科」

科長 小倉 加奈子
技師長 立花 勇一

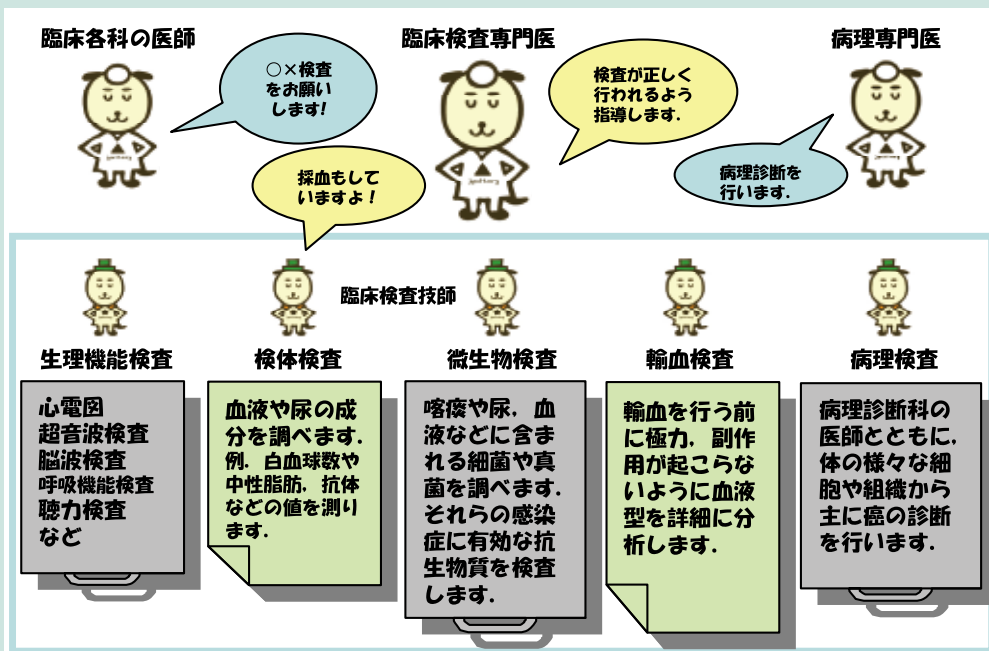
「臨床検査科」という診療科をご存知でしょうか？

順天堂大学練馬病院では、臨床検査科に、臨床検査専門医1名と学会認定資格を有する技師を中心とした優秀な臨床検査技師が常勤し、精度の高い検査データが常に迅速に提供されるような体制が整っております。また、中央採血室も主に採血手技に優れた臨床検査技師で構成され、患者さんの不安を軽減し、待ち時間も少ない体制を整えられるように努力しております。

検査のことでご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。



臨床検査科
助教
小倉加奈子



「りんしょう犬さん」

臨床検査振興協議会から広報活動の特命を受けたスーパードックです。

<http://www.jpclt.org/>

咳について

呼吸器内科 准教授 木戸健治

咳は誰もがよく経験する症状の一つです。カゼをひいた時、食事中に食べ物が引っかかった時など、そういった咳は時間がたてば自然と治ることが多いものです。

そんな咳ですが、場合によっては非常に長引き、体力を消耗することがあります。呼吸器内科には、そんな長引く咳で受診される人が非常に多くいらっしゃいます。

長引く咳の原因としては咳喘息、アトピー咳嗽、副鼻腔炎、逆流性食道炎、感冒後咳嗽、喫煙などさまざまなものがあります。また長引く咳の原因として肺がん、肺結核、肺気腫などの疾患がかくれてることもあります。

咳の原因によって治療もさまざまです。逆流性食道炎による咳のように、胃薬が咳に効くこともあります。

咳でお困りの方は、一度精査されてはいかがでしょうか。



呼吸器内科
准教授
木戸健治

腎細胞がんの 新しい治療薬：『分子標的薬』

泌尿器科 助教 小林博仁

腎細胞がんに対する治療法の第一選択は手術療法です。手術で切除不能な症例や転移のある腎がんに対しては、インターフェロンなどを中心とする免疫療法が主な治療方法でしたが、有効率は約15%と低いものでした。

しかし、近年欧米を中心に、『分子標的薬』という全く新しい薬が開発され、従来の免疫療法に比べ有効率が高いことが報告され注目を集めています。日本でも2008年6月より2種類の分子標的薬が発売され、投与可能となりました。分子標的薬の投与も含め、腎細胞がんの治療に関しては当院泌尿器科医にご相談ください。



泌尿器科
助教
小林博仁

順天堂医院の歴史

大阪陸軍病院で手術する佐藤進(明治10年)



西南戦争は、西郷隆盛討伐のため、官軍が九州に集結した戦いであったが、それは維新後に国内で起きた最大の内戦で、たくさんの負傷者がでた。そこで大阪に臨時病院が設けられ、ベルリン大学卒で、普仏戦争を経験した、順天堂三代目堂主佐藤進が院長に任命された。絵はエーテル麻酔下での脚切断手術場面。監督する佐藤進(中央左向き)と手術する軍医らが描かれている。また、滅菌の必要を知らなかった。画家は五姓田芳柳(1927-92)。

「西南役大阪陸軍病院施術図」は代表作である。詞書きは順天堂創立者佐藤泰然の次男で、軍医総監松本順が著した。

順天堂大学医学部医史学研究室
客員教授 酒井シヅ

◆ 病院よりお願い ◆

患者さま受付窓口より

《保険証の掲示について》

当院では毎月1回、健康保険証・公費関連の受診者証等のご確認をさせていただきます。

以下の項目に該当する場合は、お手数ですが窓口でのご掲示をお願いいたします。

- 当院を初めて受診するとき
- 毎月最初の来院時
- 有効期限がきれているとき
- 就職、転職、退職、結婚等に変更が生じたとき
- 負担割合が変更したとき

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

咳エチケットでインフルエンザを予防しましょう！

咳・くしゃみが出るときは・・・

- ①ティッシュなどで口・鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ②使用後のティッシュはフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ③咳をしている場合は、マスクを正しくつけて感染防止に努めましょう。